

旭川フットサルリーグ クリスタルリーグ 2024 開催要項

1. 主旨 旭川及び近郊地区におけるフットサル競技の普及とレベルアップを図ることを目的とする。
2. 名称 旭川フットサルリーグ クリスタルリーグ 2024
3. 主催 旭川地区サッカー協会、旭川フットサル連盟、近郊地区サッカー協会
4. 主管 旭川フットサル連盟
5. 協賛 ペナルティ、フットサルショップ FACT、お弁当のきたがわ
6. 開催日 2024年5月26日～2025年2月
7. 会場 大成市民センター体育館 赤平市総合体育館ほか
8. 参加資格
 - 1 本年度、(公財)日本サッカー協会(以下、「JFA」という)のフットサル第1種登録を完了し、道内の道北ブロック内に所在地を有している16歳以上(ただし、高等学校在学中の選手はこの年齢制限を適用しない。)の選手により構成されたチームであること。ただし、高校生単独チームは不可とする。なお、チームの監督は、チームを掌握し、責任を負うことのできる20歳以上の者であること。
 - 2 JFAに承諾を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。なお、本項の適用対象となる選手の年齢は第2種年代のみとし、第1種年代の選手は適用対象外とする。
 - 3 本年度、旭川フットサル連盟(以下、「AFF」という)に加盟したチームであり、選手は他のAFF加盟チームと二重に登録をしていないこと。
 - 4 本年度、日本フットサル連盟(以下JFF)に加盟し規定の登録料を支払ったチームであること。
 - 5 選手は、Fリーグ、地域フットサルリーグ、フットサルブロックリーグ、フットサルブロックリーグにつながる地区フットサルリーグにおいて他のチームで参加していないこと。
ただし女子に関しては、その限りではない。
 - 6 各地区サッカー協会に所属し、各地区サッカー協会及び各地区フットサル連盟より推薦されたチームであること。
 - 7 外国籍選手は、1チームあたり4名までとする。
9. 参加チーム数 8チームを原則とする
10. 大会形式
 - 1 オールシーズン制で1回戦総当りを基本とする。ただし参加チーム数により変更することがある。
 - 2 リーグ戦順位の決定
リーグ戦の勝点(勝利3点、引き分け1点、敗戦0点)の合計が多いチームを上位とし順位を決定する。
また、勝点合計が同一の場合は、次の各号の順序により決定する。
 - ①当該チーム内の対戦成績
 - ②当該チーム内の得失点差
 - ③当該チーム内の総得点数
 - ④リーグ内の総得失点差
 - ⑤リーグ内の総得点
 - ⑥抽選
 - 3 災害(震災や感染症など)の影響を受けた場合、大会形式を変更する可能性がある。
11. 競技規則 本年度、JFA 制定の「フットサル競技規則」による。
12. 競技会規定 以下の項目については、本大会で規定する。
 - 1 試合球は、フットサルボール(4号球)とする。
 - 2 試合には、選手20名以内のエンターで交代要員は15名までとする。
 - 3 ピッチ上でプレーできる外国選手の数は2名以内とする。

- 4 ベンチに入ることのできる人数は、25名以内(交代要員15名以内、役員5名以内)とする。
- 5 試合開始時に競技規則に定める試合成立の選手数に満たない場合は、棄権試合とする。以降の試合については本大会規律委員会において協議する。
- 6 参加資格(3)又は(4)の登録違反があった場合は、当該試合を棄権試合とし、以後の処置はブロックリーグ運営要項(罰則規定)に基づき、本大会規律委員会において協議する。未登録選手を出場させた場合も同様とする。
- 7 棄権試合の戦績は、0-5とし、そのチームは不戦敗となる。なお、次年度以降の処置については、本大会規律委員会において協議する。
- 8 その他、参加資格について不正があった場合は、本大会規律委員会において決定する。
- 9 ユニフォーム
JFA「ユニフォーム規程」を遵守し正副2着携帯すること。
 - 1 ユニフォーム(シャツ、ショーツ、ソックス)はフィールドプレーヤー・ゴールキーパーとも正のほか副として正と色彩が異なり判別しやすいユニフォームを参加申込書に記載すること。
 - 2 チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものでなければならない。
 - 3 シャツの前面・背面に選手番号をつけること。なお、選手番号については1から99までの整数とし、0は認めない。1番はゴールキーパーが付けることとする。必ず本大会参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。
 - 4 登録ユニフォームの写真(GK、FPのシャツ、ショーツ、ソックス各正副の前面、裏面)を参加申込み時に旭川フットサル連盟へ提出すること。ユニフォームを変更する場合についても同様とする。

⑩ 靴

- 1 キャンバス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来ており、接地面が飴色、白色、もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズ、または体育館用シューズタイプのもの(スパイクシューズおよび靴底が着色されたものは使用できない。)
- 2 施設の管理者が認めた場合、ノンマーキングのフットサルシューズは使用可能とする。
- 3 靴の規定は、チーム役員にも適用する。

⑪ ビブス

交代要員は、競技者のユニフォームと異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。

⑫ 試合時間

30分間(各15分からなる2つのピリオド)

それぞれプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは5分間(第1ピリオド終了から第2ピリオド開始前まで)とする。ただし参加チーム数により、試合時間を変更する場合がある。

⑬ 試合の勝者を決定する方法(試合時間内で勝敗が決しない場合)

同点の場合は引き分けとし、延長・PK戦・再試合は行わない。

リーグ期間中、旭川フットサルリーグの罰則規定の適用を受けた場合については、前項(1)であっても、参加資格を得ることはできない。

14. 入替等

次年度、ブロックリーグへの参入意向チームのチームは、その年度末に地区サッカー協会、地区連盟の承認を得てブロックリーグへの参入資格を得る。ただしチーム数の状況により、参入戦(入れ替え戦)を行う場合がある。

15. 懲罰

- 1 本大会は、JFAが定める懲罰規程に基づき、本大会に係る懲罰問題を処理するため、大会規律委員会を設置する。
- 2 本大会において退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できない。
- 3 本大会期間中に警告の累積が2回に及んだ選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。

- 4 前項により出場停止処分を受けたとき、また、本大会終了時に、警告の累積は消滅する。
- 5 本大会終了時点で未消化となる出場停止処分は、当該チームが出場する直近のフットサル公式試合にて消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。
- 6 本大会の大会規律委員会は、警告の累計 2 回による退場処分、及び出場停止処分 1 試合までの懲罰問題を処理する。
- 7 大会規律委員会の委員長は、本大会の競技委員長とし、委員は 2 名以上で構成すること。
- 8 その他、本大会の懲罰に関する事項については、本大会の大会規律委員会が協議する。

16. 参加料等

- 1 参加料
前期:60,000円
後期:残金
ただし参加チーム数によって変更になる場合がある

参加料は 4 月 26 日(木)までに納入のこと。

AFF フットサル登録料(チーム・個人)は JFA 登録時に徴収する。

JFF チーム登録料(2,000 円)は参加料に含む。

17. 参加申込

- 1 参加申込書に記載し得る人員は、役員 5 名、選手 20 名までとする。
- 2 選手が高校生の場合は、親権者の承認印のある親権者同意書を下記(5)の期日までに申込先(B)に郵送すること。
- 3 申込締切日 : 2024 年 4 月 20 日
- 4 申込先 旭川フットサル連盟

・参加申込書(E-mail)

選手およびチームの登録番号を必ず記載のこと。

・プライバシーポリシー同意書(E-mail)

・スポーツ安全保険又はそれに準じた保険加入書類の写し。

E-mail: aff.entry@a-futsal.com

・大会参加料

参加料等振込口座

(振込用紙に必ずチーム名、監督名を記載すること)

・口座番号 旭川信用金庫 近文支店 普通 0420568

・口座名義人 旭川フットサル連盟 経理 梅原拓樹

18. 組合せ

組合せは、監督会議で発表する。なお、AFF 公式ホームページに掲載する。

19. 審判及び

オフィシャル

- 1 主審、第 2 審判、第 3 審判は各地区サッカー協会から派遣を行う。
- 2 タイムキーパーは各チームの中からその任にあたるものとする。(資格保持者が望ましい)
- 3 競技記録、ボールパーソンは各チームの中からその任にあたるものとする。

20. 追加・変更

申請

選手及び役員の追加・変更については、所定の様式により当該チームの 3 日前までにリーグ運営委員会に届け出る。

ただし JFA の登録が完了している者とする。

21. 選手移籍

申請

登録選手が他チーム(上部又は下部のリーグ含む。)へ移籍する場合は、JFA「フットサル選手の登録と移籍等に関する規則」を遵守するとともに、当該試合 14 日前(締切日が土・日・祝日の場合は次の平日)までに次の手順により手続きを行う。なお、本リーグの終了以降又は当該チームの順位確定以降は、本リーグ、フットサルブロックリーグ、フットサルブロックリーグにつながる地区フットサルリーグにおける他チームへの当該年度内の移籍は、認めないものとする。

- 1 WEB登録システム上及びFDS上において移籍先チームが移籍申請を行い、移籍元チームが移籍選手抹消の手続きを行う。
- 2 所属地区サッカー協会への申請と併行して、各地区フットサル連盟及び各ブロックリーグ運営委員長へ届け出するものとする。
- 3 JFA 及び JFF(FDS 上の承認)の承認を受けた後、出場可能となる。

22. 会場運営
- 1 会場準備及び後片付けは、担当チームがおこなう。
 - 2 競技の記録は、担当チームの1名によりその業務を行う。
23. リーグ運営委員会
- 1 フットサルリーグのスムーズな運営のために、リーグ運営委員会を設置する。
24. 監督会議
- 1 期 日 : 日時は決定次第参加チームに連絡する。
 - 2 会 場 : 未定
25. 開・閉会式(表彰式)
- 1 開会式 : 行わない
 - 2 閉会式: 2025年4月の予定
(表彰式) (詳細は、別途連絡する)
26. 表彰
- 団体表彰(年間成績): 優勝、準優勝、第3位
- 個人賞 未定
- 大会期間中の負傷及び事故の責任は、当該チームが負うものとする。なお、医師及び救急用具の準備は各チームの責任において行うこととする。
27. 負傷及び事故の責任
- 1 参加チームはスポーツ安全保険又はそれに準じた保険(物損等損害賠償が対象となるもの)に加入していること。
 - 2 試合開始 30 分前マッチコーディネーションミーティング(以下「MCM」という)及びユニフォーム合わせを実施する。
28. マッチコーディネーションミーティング
- 1 MCMには、会場運営責任者、審判員、各チーム監督が出席すること。
 - 2 メンバー表は、MCMの際に提出する。
 - 3 各チームの登録選手は、原則としてJFA発行の選手証を持参しなければならない。ただし、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。
選手証とは、JFA WEB 登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したものである。選手証は、必要がある場合は提示しなければならない。
 - 4 チームの監督は、監督会議の出席及び各試合ともベンチに入ることを義務付ける。
ただし、やむを得ず、監督会議に出席することが出来ない場合又は試合のベンチ入りが出来ない場合は、速やかに電子メールにより道北ブロックリーグ運営委員長に理由及び代理出席者(参加申込書記載の役員から)氏名を届け出ること。また、不測の事態により、当日急遽欠席する場合は、電話等で道北ブロックリーグ運営委員長に連絡すること。
監督会議を無断欠席した場合は、本大会への参加を認めない。
試合当日無断欠席した場合は、当該試合は棄権試合とする。
29. その他
- 1 本競技会は、運営上の感染対策に従うことを前提として有観客で実施する。但し、観客スペースに余裕がない場合は、人数等を制限する場合がある。なお、今後の国及び自治体の対応を踏まえ、弾力的に取り扱うものとする。
 - 2 感染症対策については、HKFA 並びに HFF 策定の「感染症対策を踏まえたフットサル活動マニュアル」を遵守すること。
 - 3 震災等、不測の事態が発生した場合には、本大会運営委員会において協議の上対処する。中断・中止・延期することがあることを留意のこと。
 - 4 競技時間中、ウォーミングアップ時間中を問わず、自分のベンチにおいては摂取可能な飲料は「水のみ」に限定する。但し、熱中症対策を講じる場合は、JFA「熱中症対策マニュアル」に基づき、スポーツ飲料を認める場合がある。
 - 5 本要項に記載のない事項については、リーグ運営委員会、旭川フットサル連盟にて決定する。

以上